

小中一貫教育本格実施 いよいよ始動!

池田市では、いよいよ「小中一貫教育」本格実施の年を迎えました。

平成26年度は、他の中学校区と同様に「分離・連携型」として小中一貫教育を展開しますが、平成27年度に「施設一体型」小中一貫校として開校します。

本格実施に伴って、皆さんに親しまれる学園名を募集し、細河中学校区の愛称を「ほそごう学園」に決定しました。

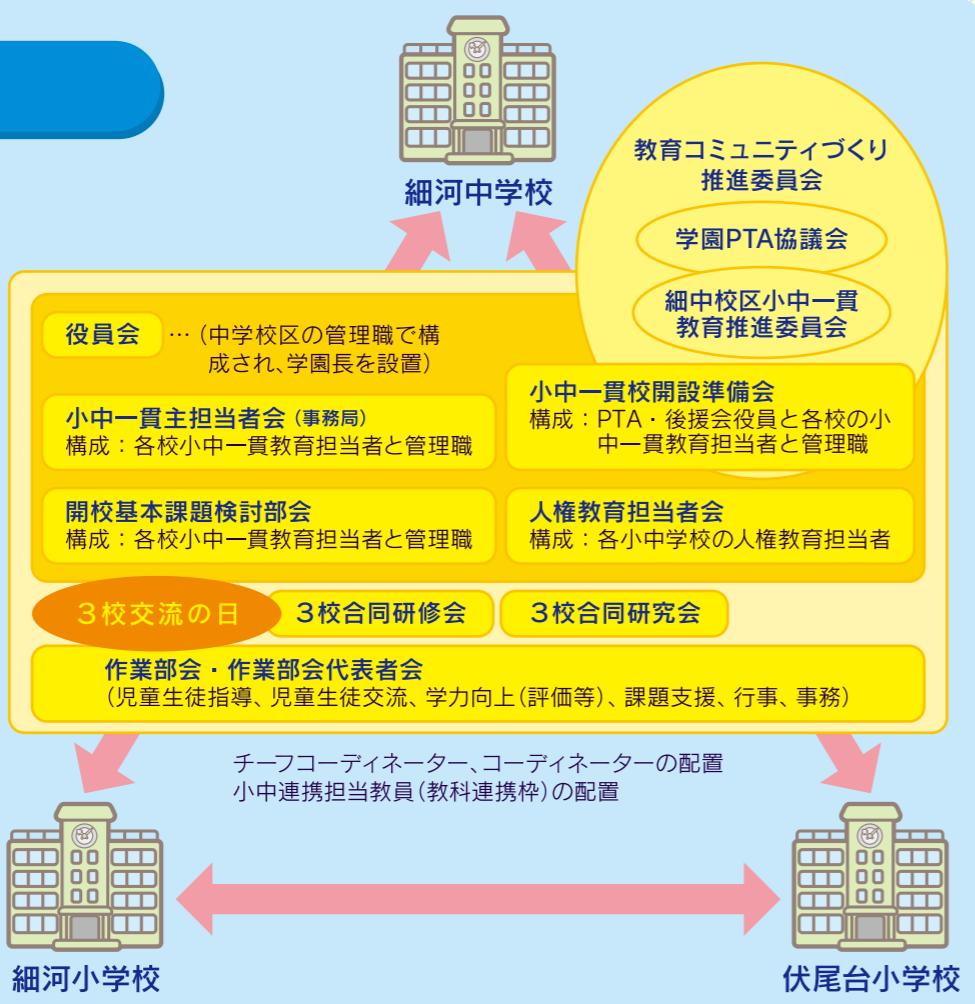
- ① 中学校区の小学校と中学校がつながり、9年間一貫した教育を実践します。
- ② 授業を深め、子どもたちの学力向上を図ります。
- ③ 様々な教育課題に対して、系統的に指導していきます。
- ④ 子どもたちの課題に対して、協働して支援します。
- ⑤ 保護者の皆さんや地域の方々とも協働できる学校づくりを進めます。

池田市教育委員会は、池田の子どもたちの「学力向上」「課題支援」を目的として、小中一貫教育を推進していきます。取り組みの内容やその進捗状況については、各学園より随時お知らせする予定です。学園の協働した取り組みにご支援、ご協力をお願いいたします。

【池田市教育委員会】

組織体制

小・中学校が協働しながら、年間計画を作成し、児童・生徒・教職員の交流の日（3校交流の日）を設定しながら、計画的・系統的な取り組みを展開していきます。



ほそごう学園 特色ある教育活動

● スローガン「あいさつで 目と目を合わせて 通じ合う

中学校の生徒会・小学校の児童会が中心となって、学園のスローガンを決めました。

「あいさつで 目と目を合わせて 通じ合う」

新しい学校でも、子どもどうしのつながりを大切にし、気持ちのいいあいさつができる学校にしていこうと、3校で話し合いました。ポスターを作り、みんなに広め実行しています。



● 小学校と小学校、小学校と中学校のつながりを大切に



- 3校合同研究会を3年間続けてきました。
- 小学校と中学校が、互いに普段の授業を見合って、研修しています。
- 3校合同のキャリア教育のカリキュラムを作りました。
- 細小と伏小の交流を毎年続けています。（小小交流）
- 細小と伏小が合同の宿泊行事をしています。（自然学舎・臨海学舎・修学旅行）
- 中学校の授業を6年生が体験しています。（中学校体験入学）
- フレンドリーコンサートをしています。（小・中・池田北高校）
- 保育所・幼稚園との交流もしています。（給食交流・やごとりなど）

● 平成27年4月 小中一貫校 ほそごう学園 開校

小中一貫校開設準備会では、制服、PTA・後援会、バス通学のことを検討しています。

【PTA・後援会部会】

○ PTA・後援会の組織づくりをしています。

名称…「ほそごう学園PTA」

規約の案ができました。総会で決定します。

【制服・標準服部会】

○ 制服・体操服が新しくなります。

小中一貫校としての仲間意識、9年間【前期（1～4年）・中期（5～7年）・後期（8～9年）】の各段階に応じて規範意識を高める、私服から制服へのスマーズな移行や一貫校としての一体感が生まれる等の理由から標準服・制服の検討をしています。

5月頃、デザインをお知らせする予定です。

○ 制服・標準服

標準服…5・6年生

・上→白のポロシャツ

・下→制服のスカート・ズボン

制服…7年生～9年生

・ブレザータイプ

・中のシャツは、ポロシャツも可

・女子は、ズボンも選択可

○ 体操服

・1～9年生同じモデル

・5年生から9年生でジャージを導入

※今、使用している制服等は引き続き着用可能です。

【通学部会】

○スクールバス

日々の子どもたちの登下校や学校行事など、様々なケースを想定し、安全なバス通学について、現在検討を行っています。

バスの運行などの具体的な内容については、決まり次第、お知らせ致します。